



DIOR<sup>baby</sup>



ベビー ディオール

コーデリア・ドゥ・カステラーヌのデザインを纏った  
ベビー、子供のためのビューティーライン

# BONNE ÉTOILE

ボン エトワール

フランシス・クルジャンによる  
オードゥ ソントゥール & パス ライン



ラ ムース フォンドン  
ル レ タンドル  
ロー フレッシュ

DIOR<sup>baby</sup>



THE SCENT  
OF  
CHILDHOOD.

子供時代の香り

クリスチャン・ディオールの心はいつも、かけがえのない大切な子供時代に注がれていました。グランヴィルで過ごした幼少期からインスピレーションを得たコレクションや、親しい友人の子供のためにデザインした服を通じて、愛情と優しさに包まれた幼き日々を慈しんでいたのです。1967年、初めてベビーと子供のための服や小物を扱ったライン「ベビー ディオール」が誕生。まもなくして、同じ名を冠したオードゥ コロンが加わりました。2012年、ベビー ディオールコレクションのアーティスティック ディレクターに就任したコーデリア・ドゥ・カステラーヌは、当初からベビー ディオールのためのフレグランスを作りたいと考えていました。そしてこの度、彼女の夢は、フランシス・クルジャンが手がけたボン エトワール オードゥ ソントゥールによって実現。この香りは、ベビーや子供のためのビューティー ラインの一部として登場します。

DIOR<sup>baby</sup>

きらめくような独創性に溢れた、子供時代の物語。その続きとして、ベビーディオールに新しい香りの世界が授けられます。ほんのり香る、喜びに満ちた繊細なフルーツ ノート、コットン ウール、なめらかな花びら。フランシス・クルジャンが手がけたこの優しさあふれるシグネチャー セントは、子供たちを守るように包む柔らかさ、そしてベビーの肌を優しく撫でる繊細なタッチをイメージしながら調香されました。

「ボン エトワール」の名にふさわしく、このオードゥ ソントワールは、香水を纏う時のあの幸せな感覚の入門編です。香りの世界へ足を踏み入れる最初の一步を、慈愛に満ちたイントロダクションで迎えます。

安心感を与える、フレッシュでフルーティーな、包み込むような香り立ち。小さな子供の肌に優しいスキンケア ラインには、ベビーのバス タイムに魔法を添えるラムース フォンドン、ル レタンドル、ロー フレッシュが登場します。

コーデリア・ドゥ・カステラーヌが特別にデザインした、愛らしいトワルドゥジュイを纏ったパステルカラーのボトルには、想像力を膨らませる夢のようなグランヴィルの庭園が描かれています。そこには動物たちが繊細に描かれ、わくわくする楽しい雰囲気カラフルな気球によって添えられています。

ベビーと子供のファッションとフレグランスのポエティックな出会い。ベビーディオールは、子供時代の魔法が詰まった優しい香りを創作するというクリスチャン・ディオールの挑戦に再び取り組みます。





DIOR



## BONNE ÉTOILE L'EAU DE SENTEUR

ボン エトワール  
フランシス・クルジジャン作 オードゥ ソントゥール



香水とは異なる、それはいつの日か香水になる予感を秘めた香り。  
頬に触れる優しい指先や、おやすみのキスの続き。  
大切に守られ、優しさと幸せに満ちた、最初の香りの記録。

新しいベビーのためのオードゥ ソントゥールを作るにあたり、2つのチャレンジが課せられました。ひとつは、いわゆる子供用フレグランスのステレオタイプとは違う香りを作ること。そしてもうひとつは、小さな子供の繊細な肌に優しい処方フレグランスを作ること。

アルコールフリーかつ成分の98%<sup>1</sup>が自然由来で処方された「ボン エトワール」は、あらゆる点を考慮しベビーにも安心して使えるよう開発された、フレグランスへの美しい最初のステップです。

<sup>1</sup> 自然由来指数98%。ISO16128準拠

DIOR<sup>baby</sup>



フランシス・クルジャンは、「ボン エトワール」をナチュラルで透明な香りに仕立てました。それは、クチュリエが子供だった頃の、夢に満ちた幸せの記憶を大切に受け継ぐ、ディオール スピリットを捧げた香り。

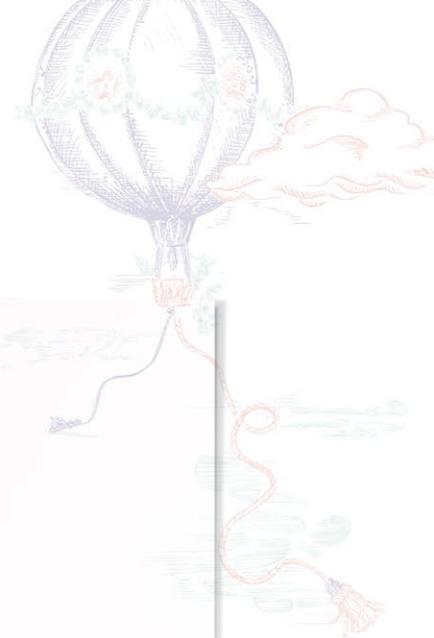
ふっくらとして柔らかな、可愛らしいベビーの頬のイメージから生まれたオードゥ ソントワール。複雑になることを避け、シンプルさと洗練が同居するように調香されました。

ジューシーな洋梨が優しいワイルド ローズの香りとの出会い、やがてなめらかなムスクのフィナーレへ。豊かで甘美、優しく美しい。その香りには、あるべき子供時代の姿があますところなく表現されています。

「ボードレールは、『子供の肌のようにフレッシュな香水』があるはずだ、と書いています。彼の言葉をあえて私の言葉で言い換えるならば、『子供の笑い声のように美しい香水があるはず!』と。ベビー ディオールのために、小さな子供たちのようにシンプルなお子向けのオードゥ ソントワールを作りたいと考えました。子供は“YES”、“NO”、“好き”、“嫌い”と、ストレートに思いを伝えます。本能や笑顔のように、その処方を感じました。フランスでよく子供時代の香りを象徴するとして用いられる、おなじみのオレンジ ブLOSSAMを使うことを避け、別の調合で心安らぐ香りを探りたいと思ったのです。みずみずしい洋梨、グリーンの香りが、ワイルドローズにより高められ、ふんわりと優しく守るようなムスクで包まれる香り。「ボン エトワール」は、口の中でとろけるクリーミーなキャンディーのような香り…」

フランシス・クルジャン  
パフューム クリエイション ディレクター





# INTERVIEW

インタビュー



コーデリア・ドゥ・カステラーヌ

ベビー ディオール アーティスティック ディレクター

&

フランシス・クルジャン

パフューム クリエイション ディレクター



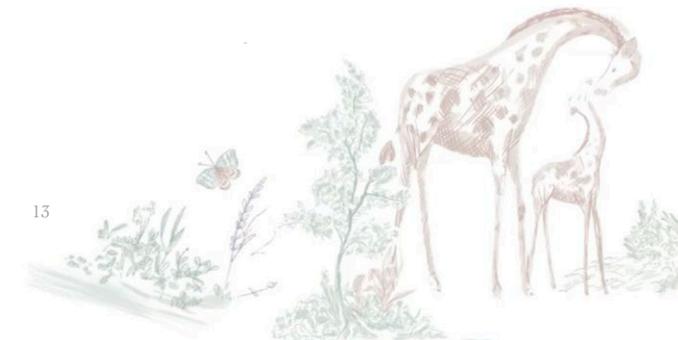


ラグジュアリーと人生の楽しみに関して、夢のように美しい感性を共有する2人。コーディリア・ドゥ・カステラーヌとフランシス・クルジャンは、それぞれ自分が何を求めているかを熟知し、夢を現実にします。同じ大胆さと幸せへのテイストを持つ彼らは、子供のためのディオール オードゥ ソントゥールの喜びあふれる世界を作り上げました。ベビー ディオール。それは、幸せと美しさを主題に綴られる、ポエティックな出会いの物語。

#### ディオールの世界観において、子供時代が担っている役割とは？

**コーディリア・ドゥ・カステラーヌ(以下CdeC)**：何よりも、ディオールにおいて子供時代について語ることはとても正統であるということ。クリスチャン・ディオールは、たびたびノルマンディーで過ごした幼少時代の思い出に触れました。自身の夢のような子供時代を、庭園や花への愛情を通じて表現し、最愛の母マドレーヌを想起させることで賛美続けました。彼のそうした思い出はインスピレーションの源であって、コレクションに何度も取り入れられました。実際、彼自身が子供向けのラインを立ち上げることはありませんでしたが、ベビー ディオールの誕生はその後ポアンの時代まで待つことに—彼がグランヴィルのカーニバルのためのコスチュームや、友人カルメン・コールの娘たちのために服を作ったことはよく知られています。子供時代を夢見ることはディオールの遺産であり、自然に受け継がれてきた宝物です。

**フランシス・クルジャン(以下FK)**：確かに、ディオールに来た時すぐにクリスチャン・ディオール自身の体験と直接結びついた子供時代との強いつながりを感じました。いくつかのテーマはメゾンの創立当初から存在し、その後のアーティスティックな世界を育みました。ディオールにとって、子供時代はセレブレーションの場であり、記憶を甦らせ、ブルースティックな側面を与える心を揺さぶる追想。



さらに、クリスチャン・ディオールの幼少期や、少年期からティーンエイジャーの頃の写真がこんなに多く所蔵されていることに驚きました。ロンパース姿やセーラー服姿、それにグランヴィルのカーニバルの時の衣装を着た写真はどれも心を打つものがあり、そして優しさに満ち溢れています。

**ベビー ディオール**において、「ボン エトワール」オードゥ ソントゥールとスキンケアラインのプロジェクトはどのように生まれたのでしょうか？

**CdeC:** 2012年にベビー ディオール コレクションのトップに就任した時から、香りが作られることを願っていました。特に過去を見ても1970年に発売されたオードゥ コロンがありましたから。しかし時として、夢が実現するまでは長い月日がかかるものです。そしてフランスがディオールに加わってから、ようやく時が満ちたのです。「ボン エトワール」オードゥ ソントゥールとスキンケアラインは、驚くほどスムーズに、自然に、短期間で実現し、そしていつも和やかな良い雰囲気にもまれていました。

**FK:** そうですね。まるで子供時代が私たちみんなを近づけたかのように、誰もが笑顔を浮かべていました。コーデリアと私の間では、クリエイティビティがとても自然でスムーズに融合しました。私たちは、子供時代には特有の場が必要という感覚を共有しています。そしてディオールでは、沢山の優しさによって、子供時代には多くのスペースが割かれています。コーデリアと同じように、私もディオールに来てからベビー ディオール フレグランスを復活させたいと考えていました。1970年にオードゥ コロンが発表されたのは知っていましたが、その香りの手がかりがありませんでした。私はメゾンのヘリテージチームを訪ね、ベビーディオール オードゥ コロンのクリエイションに関わるすべての歴史やオリジナルの調合について学び、それに基づいて香りを復元しました。しかし、そうして再構築したフレグランスは今の時代にあまり合っていないと感じました。時を同じくして、コーデリアも長年このプロジェクトについて考えを巡らせてきたことを知りました。





そうして、就任以来コーデリアが作り上げてきた世界観にインスピレーションを得て、プロジェクトに取りかかりました。ですからすべての要素があっという間にまとまりました。本当に素晴らしい星の巡り合わせのもと、時が満ちたのです！私たちは同じ目的と熱意を共有し、「ボン エトワール」の香りとベビー ディオール ラインはそこから大きく育ちました。コーデリアが香りに“ドレスを着せて”、完成したときには大満足しました。

**この子供のための香りにインスピレーションを与えたのは？**

**FK:** 子供のオードゥ ソントゥールは、複雑なフレグランスの香りというよりは「匂い」に近いものです。それは、シンプルでナチュラルな、安心感を与えるものでなくてはなりません。それに赤ちゃんのデリケートな肌を大切にするためには、実際に複雑な調合を用いるのは不可能です。私は、例えば可愛らしい赤ん坊のふっくらとした頬の匂いのような、まろやかでソフトな香りからインスピレーションを得ました。

**CdeC:** 私にとって、子供時代が子供時代のままであり続け、優しく守ってくれる太陽と楽しさの泡に包まれている感覚はとても重要です。ディオールの子供は、自由のすべて、ソフトで自然体であることの象徴であってほしい。だから、私はベビー ディオールの香りを、「繊細な、ナチュラルで柔らかな香り」と思い描いたのです。

私はいつも、クリスチャン・ディオールのグランヴィルの子供時代ヘタイムスリップすることを空想して楽しんでいます。ヴィラ・デ・リュンプの彼の寝室に足を踏み入れ、美しい木のクローゼットの扉を開けて、洗い立てのリネンを香るのです。

**FK:** ベビー ディオールは本当に素晴らしいプロジェクトです！プロジェクトに関わったチームは、クリエイションのすべてのステップでとてもハッピーな気分でした。子供のためのオードゥ ソントゥールは、静寂と楽しさ、そして喜びを自然に生じさせます。

**CdeC:** 本当に素晴らしい経験でした。私たちは喜びに満ちたクリエイティブのビジョンを分かち合っています。それはお互いに実感できました。

# A COLLECTION OF SCENTED SKINCARE

ベビーのバスタイムに寄り添う  
ほのかに香るスキンケア ライン



ラ ムース フォンドソ  
ル レ タンドル  
ロー フレッシュ

by  
DIOR

フランシス・クルジャンが手がけた「ボン エトワール」のフルーティー フローラルムスクの香りは、3つのバスアイテム共通のシグネチャー セント。ディオールガーデンで栽培される高い保湿効果を備えた成分、マロー エキスが配合されたこのラインは、細心の注意が払われ調合されました。子供用スキンケアのためにフレグランスを使用する際は、肌に対する科学的なアプローチがより重要性を増します。

傷つきやすく薄い、センシティブな子供の肌は、特有の肌ニーズがあります。水分を保持しにくい構造のため、すぐに乾燥しやすい肌に配慮した優しい処方が必要です。ディオールサイエンスは、この特別デリケートなベビーの肌への課題に挑戦。肌への親和性に優れた成分を厳選することから、ベビーディオール スキンケア ラインの開発に着手しました。さらに、ベビーディオールラインのすべての製品が、ベビーの肌に問題なく受け入れられるかどうかを保証するために、厳格な製品テスト プラットフォームを開発。スキンケア処方の各成分の詳細分析と、皮膚科医の監督のもと科学的で厳しいテストを実施しています。

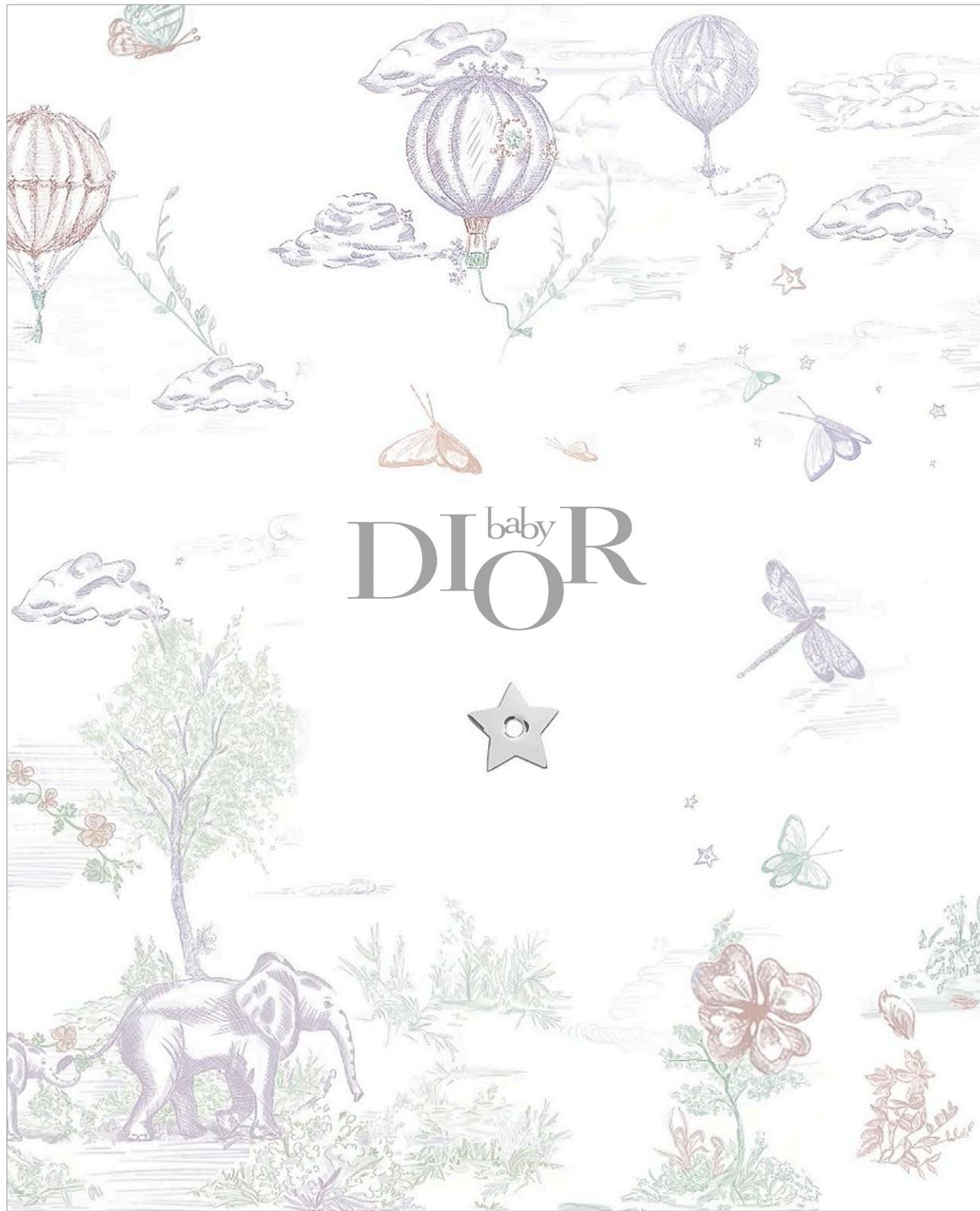




EAU  
TRÈS FRAÎCHE  
Dior

LA MOUSSE  
TRÈS FONDANTE  
Dior

LE LAIT  
TRÈS TENDRE  
Dior



DIOR<sup>baby</sup>

## CHILDHOOD, FOREVER

永遠の子供時代

クリスチャン・ディオールにとって、子供時代は常に喜びに満ちた時間でした。グランヴィルのカーニバルのために作った衣装で、朗らかな光に包まれた幼き日々。クチュリエは、カルメン・コールなどの親しい友人の子供のために服を作ることも楽しみました。

1948年以降、モンテーニュ通り30番地にあるアトリエでは、時折ディアールの顧客の子供たちの服がデザインされました。しかしベビー ディオール ラインとして本格的に発表されたのは、クリスチャン・ディオールが他界した10年後の1967年のこと。そのデビューはとても豪華で、モンテーニュ通り28番地の新しいブティックでモナコ公国グレース公妃によって正式に幕が開かれました。グレース妃の近しい友人であったマルク・ボアンは、すでに妃の3人の子供たちの服もデザインしていました。この時設立された子供のためのオートクチュールのアトリエは今日まで続いています。

まもなくして、1970年、ベビー ディオールから香りの製品ラインが誕生。オードゥ コロン(エドモン・ルドニツカ作のオー フレッシュの、さらに軽い香り)や、シャンプー、オイル、ベビーパウダーがラインナップしました。

2012年、澁刺としたデザイナー兼デコレーターのコーデリア・ドゥ・カステラーヌが、ベビー ディオール ラインを復活させ、大人気になります。

2024年、フランシス・クルジャンが新しいオードゥ ソントゥール「ボン エトワール」とベビーや子供のためのスキンケア ラインが誕生。

ベビー ディオールが、こうして一つの完全な物語になります。

きっと、クリスチャン・ディオールは、こうしてディアールの中心で子供時代が花開くことを誇りに思い、感慨深く見守っていることでしょう。



BONNE  
ÉTOILE  
DIOR

LE LAIT  
TRÈS TENDRE  
DIOR

BONNE  
ÉTOILE  
DIOR

LA MOUSSE  
TRÈS FONDANTE  
DIOR

L'EAU  
TRÈS FRAÎCHE  
DIOR



@diorbeauty

プレスお問い合わせ先

パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャパン株式会社 PRグループ

〒102-8655 東京都千代田区平河町2-1-1 住友不動産平河町ビル pcd\_pr@diormail.jp

※ご掲載いただく際のクレジット表記は「パルファン・クリスチャン・ディオール TEL 03-3239-0618」にてお願いいたします。

# DIOR<sup>baby</sup>

			本体価格	税込価格
ボン エトワール オー ドゥ ソントゥール(オードゥ コロン)	2種(ブルー、ピンク)	100mL	各27,500円	各30,250円
ラ ムース フォンドン(洗浄料)		350mL	11,000円	12,100円
ロー フレッシュ(クレンジング水)		350mL	11,000円	12,100円
ル レ タンドル(乳液)		350mL	13,500円	14,850円

## 2024年2月2日(金) 店舗限定発売予定

プレスお問い合わせ先

パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャパン株式会社 PRグループ

〒102-8655 東京都千代田区平河町2-1-1 住友不動産平河町ビル pcd\_pr@diormail.jp

※ご掲載いただく際のクレジット表記は「パルファン・クリスチャン・ディオール TEL 03-3239-0618」にてお願いいたします。